ひくまの : 浜松医科大学附属図書館報. No. 59

メタデータ	言語: jpn 出版者: 浜松医科大学附属図書館 公開日: 2018-09-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 浜松医科大学附属図書館 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10271/00003388

浜松医科大学附属図書館報　No. 59　ISSN 0911-7822 Hikumano

ひくまの

Hamamatsu University School of Medicine
Library Bulletin　Dec, 2010
http:// www.hama-med.ac.jp/toshokan.html

目　　次

・浜松医科大学学術機関リポジトリ特集 …… 1
インタビュー　グレゴリー・オーダウド（英語学　外国人教師） …… 2
小出　幸夫（教育・国際担当理事） …… 3
ワークショップ
「DRF技術ワークショップ in 浜松（DRFtech-Hamamatsu）」を開催！ …… 5
・シリーズ　二次資料の使い方　JCR Web版 …… 6
・2011年 雑誌（新規・中止予定）のお知らせ …… 9
・平成22年度 教養系図書リスト …… 10
・図書館ホームページがリニューアルされました …… 11
・本学教員著作寄贈図書 …… 11
・おすすめ図書 …… 12
・トピックス …… 12

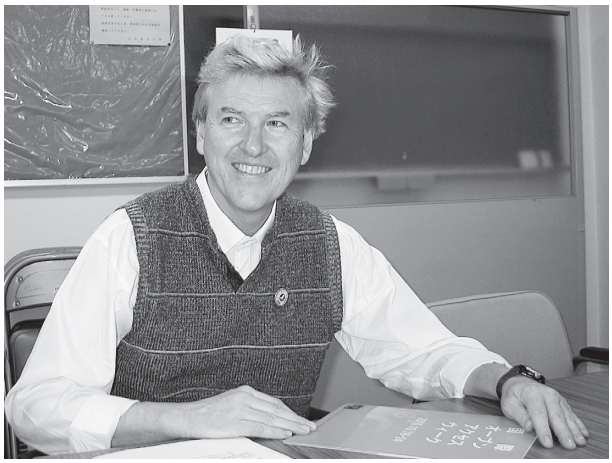
浜松医科大学学術機関リポジトリ特集

HamaMed-Repository 浜松医科大学学術機関リポジトリは、浜松医科大学研究者の著作論文等の「学内で生産される教育・研究・診療の成果等」を電子的に蓄積保存し、インターネットを通じて公開するためのインターネット上の発信拠点です。

2009年6月に正式公開し、順調に登録作業が進んでいます。今回、学術機関リポジトリの特集を組むにあたり、リポジトリに研究成果を提供してくださったお二人の先生にインタビューを行いました。

英語オーダウド先生　インタビュー

ダウンロード数
ナンバー１になった
オーダウド先生



統計によると正式公開以降、HamaMed-Repository に掲載させていただいているグレゴリー・オーダウド先生の論文が最も多くダウンロードされています。

今回、著者のオーダウド先生にインタビューを行ないました。

【オーダウド先生の論文】
「Building a Medical Vocabulary: A Guide for Medical Students」
http://hikumano.hama-med.ac.jp/dspace/handle/10271/48

Q. 登録させていただいた先生の論文「Building a Medical Vocabulary: A Guide for Medical Students」の内容はどのようなものですか。またきっかけは何ですか。

私は本学学生の英会話を担当していますが、医学用語をベースとしています。学生が学んでいる医学用語は、多くの単語から成り立っており、非常にわかりにくく、学生は医学用語を理解することにとても苦労しているようです。そのため学生が、医学用語をもっと簡潔に容易に理解できるよう、医学用語の単語がどのように構成されているか、その仕組みを系統立てて、学習過程を著しました。

医学用語は、2500年くらい前に遡ってヒポクラテスの時代が語源であり、ラテン語、ギリシャ語、ドイツ語、フランス語、そして日本語が全てミックスされて、もともと異なるカテゴリーのものがいくつか組み合わさった造語のため、用語をさらに複雑にしています。

しかし医学用語は、ラテン語やギリシャ語を元とする基礎単語と接頭語、結合語、接尾語からなる組合せであり、基本構造を正しく、規則性があることを理解することができれば、意味はごくシンプルなものとなります。その学習法を理解したうえで、身につけていけばもっと楽に医学用語を覚えることができるでしょう。

Q. 学生にはどのような学習を指導されているのでしょうか。

通常の学習は講義を聴いて、自分で勉強する方法が一般的ですが、私の講義方法は、1, 2年生はグループ中心での学習で、あるテーマについてこの考えで正しいのか協力しながら勉強する方法をとっています。3, 4年生では、チームワークの大切さを指導するため、例えば、PBL（問題解決型学習）という方式で、6人くらいのグループでわからない症例を挙げていき、次回にお互いに持ち寄って調べた内容を、持ち回りでグループ長が中心となって、症例にどうしたらよいかを発表させています。チームワークで協力して勉強することは重要で、これからドクターとして患者、ナースともチームワークとして協力していくことでもあり、とても大切なことです。

Q. 浜松医科大学学術機関リポジトリに掲載された文献は、どのような方に読んでいただきたいでしょうか。

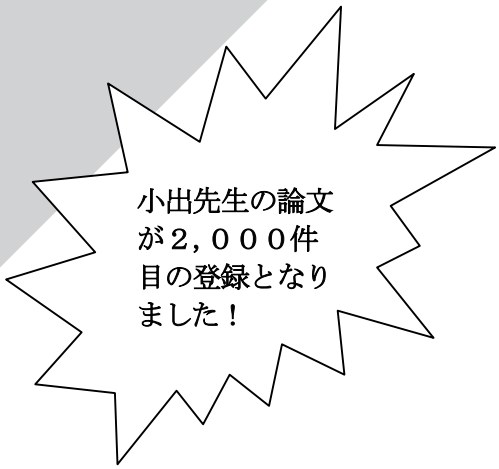
学生とドクターに読んでほしいですね。ただ、私の文献がこのように多くの方にアクセスされ読まれているのは、私自身知らなかったので、信じられなくびっくりしています。私も学外からアクセスしてみます。

Q. リポジトリに関してどのような感想、ご意見などをお持ちでしょうか。

リポジトリはまだ知らない人が多く、PR不足もあると思うので、講義録やレクチャーに関することをまとめてリポジトリにアップさせれば、学生にももっと知られるのではないでしょうか。

大学の中で、講義のための教材を掲載させるのは、今のところ教室など個人単位しかないので、リポジトリが大学全体の提供場所として考えていくのはどうでしょうか。4月のオリエンテーションや授業の中で紹介し、学生にダウンロードして読んでもらえば、自然に学生にもリポジトリの使い方を覚えてくれる人も増えると思います。

小出幸夫理事　インタビュー





HamaMed-Repository に掲載させていただいている研究成果が、本年11月16日に2,000件を突破しました。2,000件目は下記の論文です。

登録数2,000件を記念し、論文著者の小出幸夫理事にお話を伺いました。

【小出幸夫先生の論文】

「Molecular Analysis of the Pathogenesis of Autoimmune Insulitis in NOD Mice」
http://hikumano.hama-med.ac.jp/dspace/handle/10271/2044/

Q. 2,000件目として登録させていただいた先生の論文の内容はどのようなものですか。

これは、1990年代前半頃の論文で、当時、東北大学の病理の教員とともに研究班として、NOD（non-obese diabetic mouse）マウスの自己免疫病発症の解析を中心に、Ⅰ型糖尿病の発症機序についての研究を行っていました。

糖尿病は通常Ⅰ型とⅡ型があります。一般的に日本人に多い肥満が原因と見られるⅡ型と較べ、Ⅰ型糖尿病は、自己免疫反応でキラーT細胞により膵臓のランゲルハンス島β細胞が破壊され、インスリンが不足することにより発症すると考えられています。その発症は単一的なものではなく背景に遺伝子性別などが考えられ、幼児期から発症し、欧米に多い病気であることも特色の1つです。

この病気を起こす遺伝子を探るためヒトのⅠ型糖尿病のモデル動物としてNODマウスを扱って、Ⅰ型糖尿病の発症原因遺伝子を分子生物的に調べ、解析を行いました。これは東北大学で国際シンポジウムが開かれた際、依頼を受けて「Tohoku Journal of Experimental Medicine」に投稿したものです。

Q. リポジトリに掲載された論文は、専門的なものですが、どのような方に読んでいただきたいでしょうか。

やはり、基礎をはじめとする多くの研究者に読んでもらいたいですね。

Q. 現在は、どのような研究をされているのでしょうか。

結核で幼児期に接種するBCGは、成人すると効力がなくなり、最近は免疫力が低い老人に結核の再燃がみられるケースが増えています。結核はひと昔前の病気というイメージがありますが、大人のためのワクチンが確立されていないのが現状です。

結核菌への新しい対処療法として、成人になっても効力のあるDNAワクチンについて研究をしています。ただ理事（教育・国際交流担当）としての要職もあり、なかなか研究ができないのが実情です。

Q. HamaMed-Repository に関してのご意見、ご感想がありましたらお願いします。

まず、多くの資料を集めることが重要と考えます。また、多くに人に協力してもらうためには、もっとリポジトリを広報宣伝する必要があるでしょう。また商業出版者に対抗するためにもリポジトリは必要と考えます。

リポジトリの機能面では、カテゴリー別の検索機能があればもっと便利に使えるのではないでしょうか。

1. Building a Medical Vocabulary: A Guide for Medical Students
O'Dowd, Gregory V.G.
浜松医科大学紀要（一般教育） 第22号 p.25-33

2. Molecular Analysis of the Pathogenesis of Autoimmune Insulitis in NOD Mice
Yukio, Koide. Toshio, Kaidoh. Moritaka, Nakamura. Takato, O.Yoshida.
Tohoku Journal of Experimental Medicine.173:157-170,1994

インタビューを終えて

お二人の先生のインタビューを通じ、文献をご提供していただいた立場から浜松医科大学学術機関リポジトリに対する貴重なご意見を伺うことができました。今後も浜松医科大学の研究成果を広くお届けできるよう学術機関リポジトリの適切な収集、登録作業に努めていきたいと思います。

なお、オーダウド先生のインタビューには、医学科5年生の服部周平さんのご協力をいただきました。ありがとうございました。

〈機関リポジトリ特集〉

ワークショップ

「DRF技術ワークショップin浜松（DRFtech-Hamamatsu)」を開催！

去る10月29日、本学とDRF（デジタルリポジトリ連合）との共催（静岡県大学図書館協議会後援）により、東海地区で初めての学術機関リポジトリ（以下、機関リポジトリ）のワークショップとなる「DRF技術ワークショップin浜松（DRFtech-Hamamatsu）」を開催、東海地区の大学図書館関係者を中心に21機関26名の参加者がありました。

「DRF技術ワークショップ in 浜松（DRFtech-Hamamatsu）」プログラム

開会挨拶：中原大一郎（浜松医科大学附属図書館長）
基調講演：「機関リポジトリと大学図書館の将来」（竹内比呂也氏・千葉大学文学部教授）
事例報告：「機関リポジトリ構築に向けて」（河田貴司氏・静岡県立大学附属図書館）
登録演習：「UsrComを使ったDSpaceによるコンテンツ登録演習」（徳安由希氏・九業工業大学附属図書館）

ワークショップは中原附属図書館長の開会挨拶に始まり、竹内比呂也氏（千葉大学文学部教授）による「機関リポジトリと大学図書館の将来」と題した講演では、「Serials Crisis」（外国雑誌価格高騰による購読維持の危機）から発生したオープンアクセス運動の中での機関リポジトリの登場、機関リポジトリと大学図書館機能との関連、今後の展望について分かりやすく解説され、大学図書館の将来は機関リポジトリとともにある、と力説されました。参加者からは「機関リポジトリの断片的な知識・情報が一つにつながり、大変参考になった」と好評でした。

河田貴司氏（静岡県立大学附属図書館）による事例報告は、静岡県立大学における構築計画や自身による試行運用サーバの自力構築など、これから機関リポジトリに取り組む参加者に多くの示唆を与える内容でした。

情報処理実習室で行われた登録演習では、徳安由希氏（九州工業大学附属図書館）を講師に、機関リポジトリの実務体験サイト「UsrCom」を利用し、代表的なソフトウェアであるDSpaceによるコンテンツ登録演習を行いました。参加者は説明を聞きながら、熱心に登録演習に取り組み、登録作業の流れについて理解を深めていました。

台風の影響による前夜の大雨で天気が心配されましたが、ワークショップ終了後の情報交換会でも、講師陣と参加者との間で様々な話題が交わされ、雨雲を吹き飛ばす、熱気あふれる1日となりました。

末筆になりましたが、開催にあたりご協力いただいた関係者の皆様に御礼を申し上げます。ありがとうございました。

当日の資料については、下記 DRF wiki をご参照ください。
http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drf/index.php?DRFtech-Hamamatsu


講演会の様子


講師：竹内比呂也氏

シリーズ　二次資料の使い方

JCR（Journal Citation Reports）Web版

浜松医科大学附属図書館

Webからインパクトファクターの検索ができるJCR on the Webは、図書館ホームページの「電子ジャーナル・データベース」からリンクしています。または、Web of Scienceからでもご利用できます。利用は学内のみになります。

1. Impact Factor（インパクトファクター）

インパクトファクターは、対象年にどれくらいの頻度で雑誌に掲載され、引用されたかを示す尺度です。対象年の前2年間、雑誌に掲載された論文がその対象年に他論文に引用された総数を対象年の前2年間、雑誌に掲載された論文の数で割ることによって、インパクトファクターを算出しています。インパクトファクターが高いほど引用文献とされていることになります。

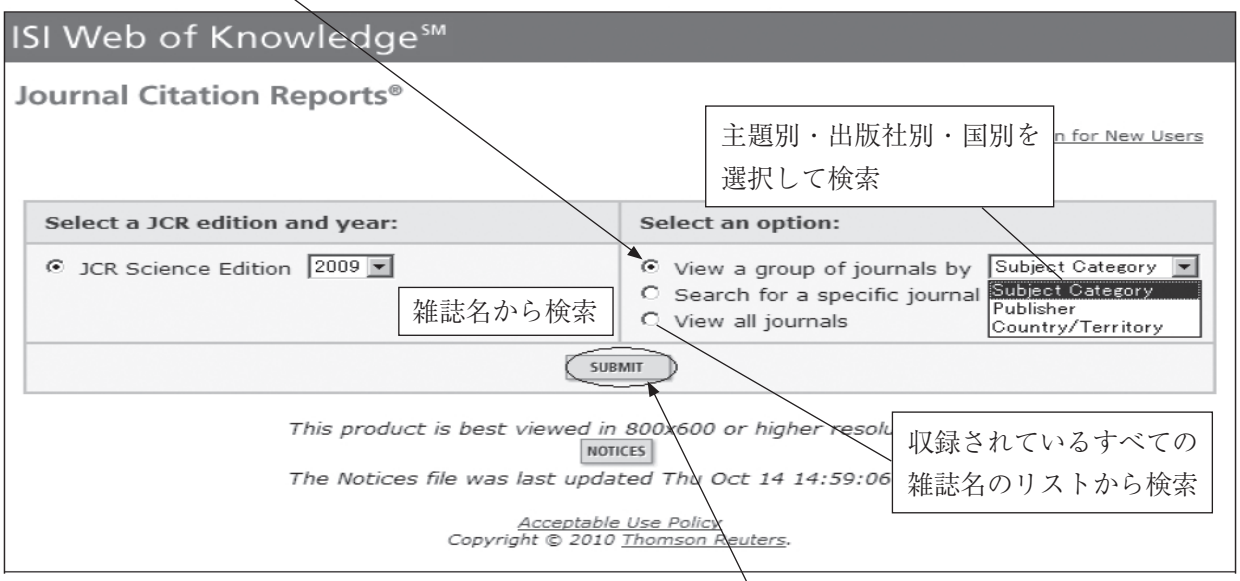
2. アクセス方法

図書館ホームページにある［JCR on the Web］をクリックしていただくか、下記のURLにアクセスしてください。

http://admin-apps.isiknowledge.com/JCR/JCR?PointOfEntry=Home&SID=U27B8Ag2@En1kogLLID

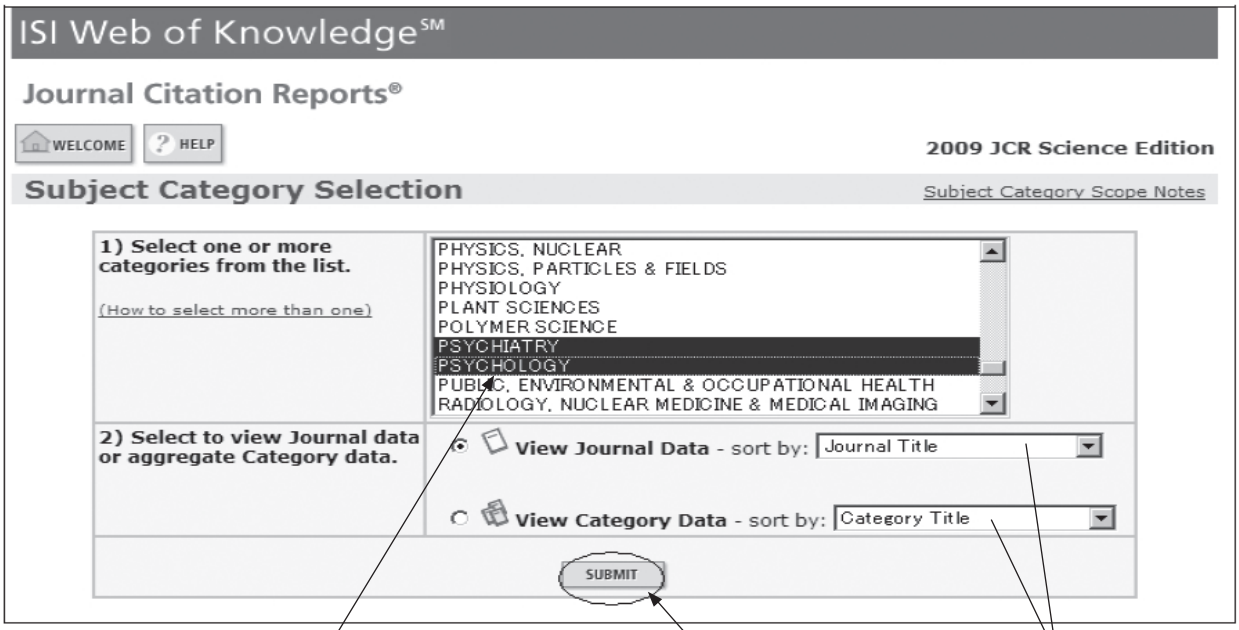
3. 検索方法の選択

Select an option から主題別・特定の雑誌名・すべての雑誌名のリストのどれかを選択して調べます。



Select a JCR edition and year と Select an option を選択したら SUBMIT をクリックして下さい。

① View a group of journals by Subject Category（雑誌の主題カテゴリーによる表示）

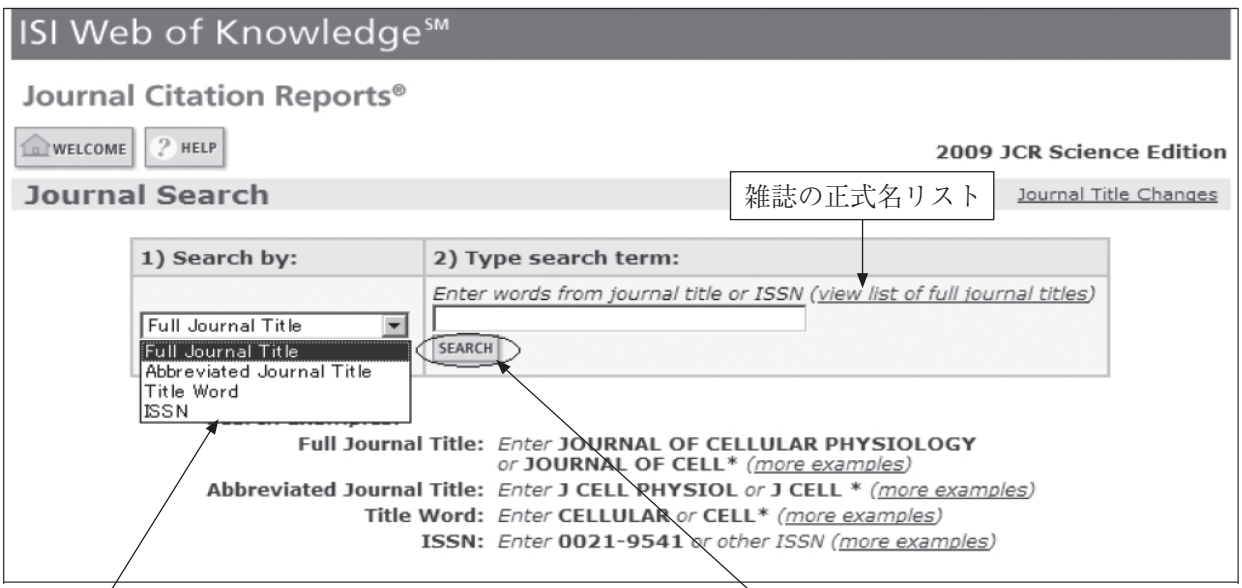


＊複数の主題カテゴリーを選択することができます。
Windowsの場合は ctrl を押しながらクリックし、
Macintoshの場合は command を押しながらクリックすると
反転します。

表示順を指定したい場合は
ここで選びます。

＊主題カテゴリーを選択したら SUBMIT をクリックして下さい。

② Search for a specific journal（特定の雑誌名から検索）



＊Search byから検索方法を選択します。

＊Search byを選択し、タイトル名、単語またはISSN番号を入力したら SEARCH をクリック。

検索の種別

★Full Journal Title（雑誌の正式名から検索）

データベース内にある雑誌の正式名と同じスペルで直接入力します。正式名がわからない場合はView list of full journal titlesのリストから探し、コピーアンドペーストで検索ができます。

★Abbreviated Journal Title（省略誌名から検索）

JCRで使われている省略誌名での検索です。また、前方一致での検索も可能です。その場合、単語の後に ＊（アスタリスク）をつけてください。

JCRで使われていない省略誌名は検索してもヒットしませんので、ご注意ください。

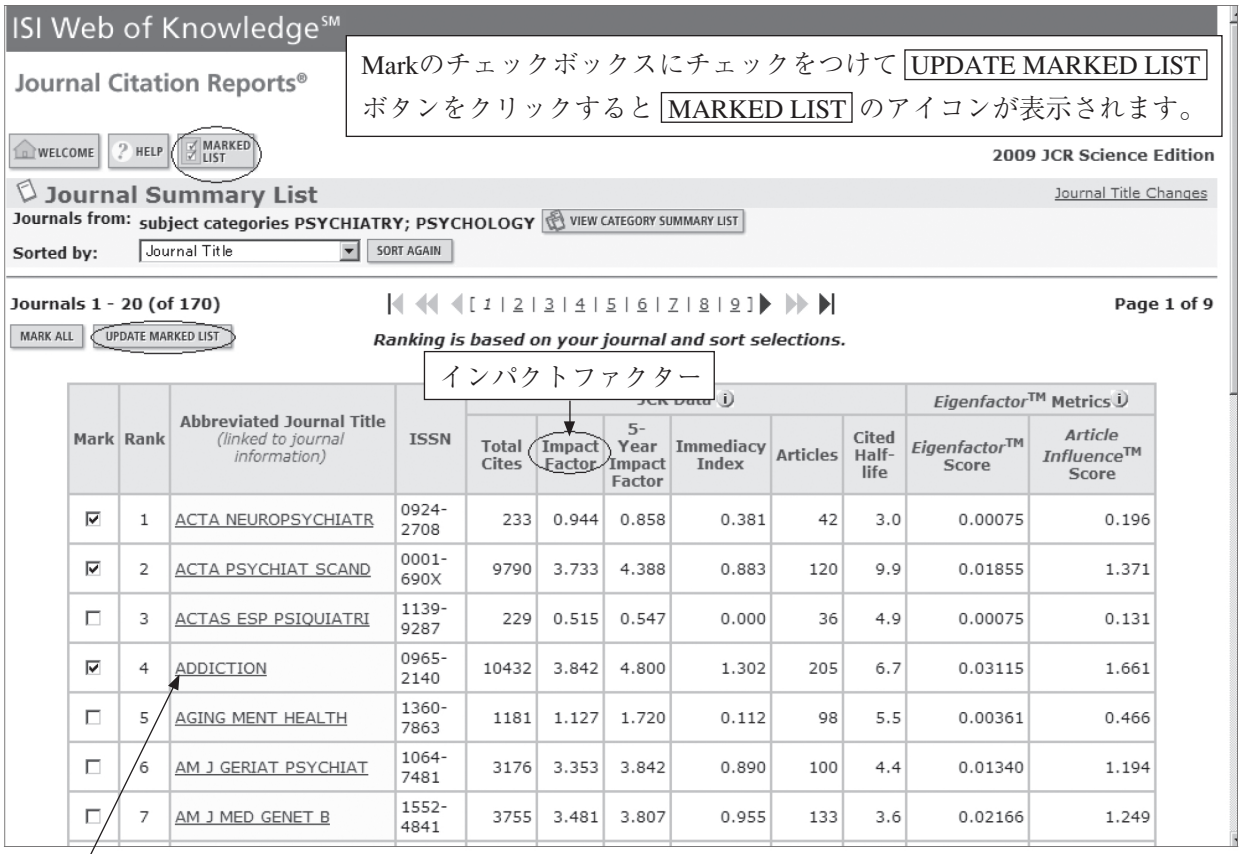
★Title Word（タイトルの語から検索）

タイトル中の一語または前方一致による検索です。単語をそのまま入力し検索する場合は、その単語だけを含む雑誌名が表示されます。

★ISSN（ISSN番号からの検索）

ISSN（雑誌番号）がわかる場合は8桁の数字を入力します。ハイフンはいれてもいれなくても、どちらでも検索ができます。

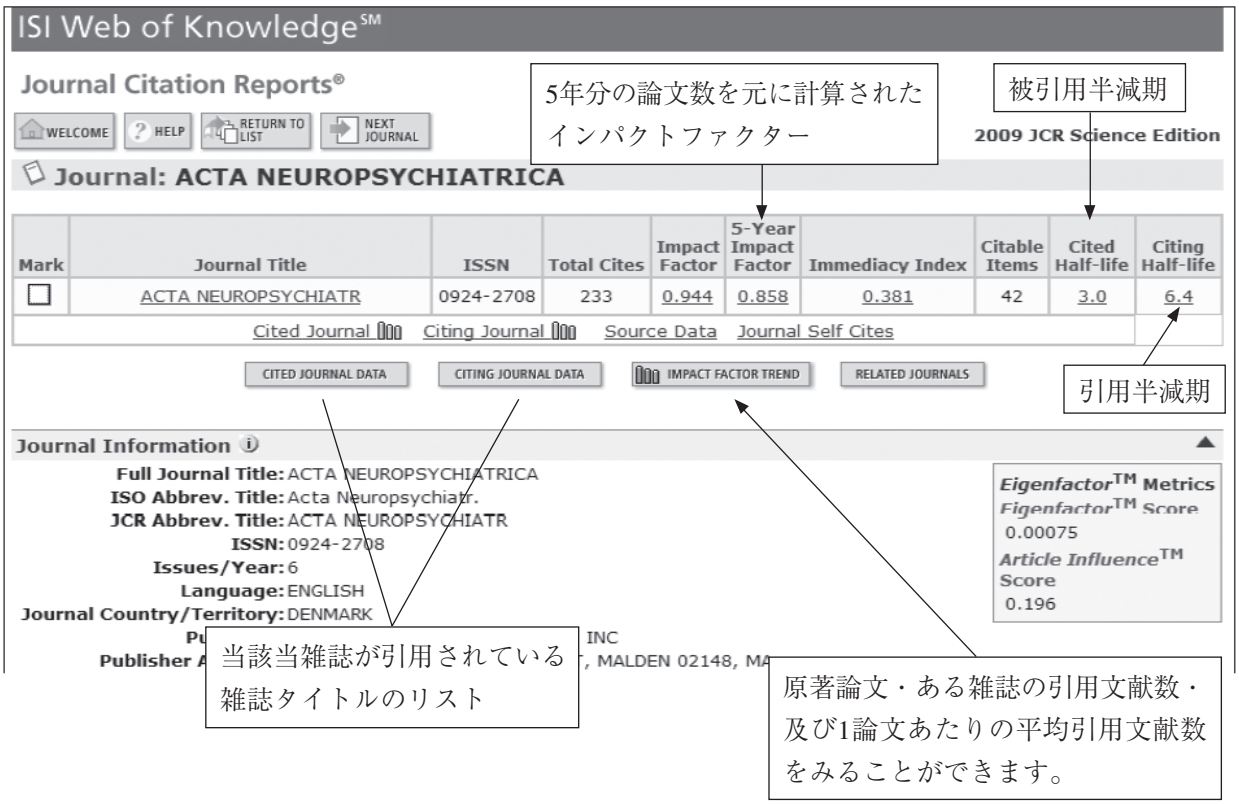
4. 雑誌検索結果一覧 （Journal Summary List）



Mark	Rank	Abbreviated Journal Title (linked to journal information)	ISSN	JCR Data						Eigenfactor™ Metrics	
				Total Cites	Impact Factor	5-Year Impact Factor	Immediacy Index	Articles	Cited Half-life	Eigenfactor™ Score	Article Influence™ Score
☑	1	ACTA NEUROPSYCHIATR	0924-2708	233	0.944	0.858	0.381	42	3.0	0.00075	0.196
☑	2	ACTA PSYCHIAT SCAND	0001-690X	9790	3.733	4.388	0.883	120	9.9	0.01855	1.371
☐	3	ACTAS ESP PSIQUIATRI	1139-9287	229	0.515	0.547	0.000	36	4.9	0.00075	0.131
☑	4	ADDICTION	0965-2140	10432	3.842	4.800	1.302	205	6.7	0.03115	1.661
☐	5	AGING MENT HEALTH	1360-7863	1181	1.127	1.720	0.112	98	5.5	0.00361	0.466
☐	6	AM J GERIAT PSYCHIAT	1064-7481	3176	3.353	3.842	0.890	100	4.4	0.01340	1.194
☐	7	AM J MED GENET B	1552-4841	3755	3.481	3.807	0.955	133	3.6	0.02166	1.249

雑誌名をクリックすると詳細情報が表示されます。

5. 詳細画面



6. Printing Records（印刷をする）

MARKED LIST 画面にすると FORMAT FOR PRINT ボタンが表示され、クリックすると、プリント画面に変わります。使用ブラウザのファイル、または印刷アイコンをクリックで印刷ができます。

（情報サービス係）

【2011 年 雑誌（新規・中止予定）のお知らせ】

■新規購入

［国内雑誌］

LiSA（麻酔・蘇生学）

■購読中止

［国内雑誌］

Intensivist（麻酔・蘇生学）
ERマガジン（救急医学）
看護研究（臨床看護学）
小児看護（臨床看護学）
インターナショナルナーシングレビュー（基礎看護学）
プチナース（基礎看護学）
看護実践の科学（臨床看護学）

［外国雑誌］

Current anthropology（人類学）
Human reproduction（産婦人科学）
Experimental dermatology（皮膚科学）
Journal of cutaneous pathology（皮膚科学）
Trends in neurosciences（光量子・細胞イメージング）
Journal of rehabilitation medicine（リハビリテーション部）
American journal of kidney diseases（血液浄化療法部）

平成 22 年度 教養系図書リスト

順次受け入れ中です。おすすめ資料コーナーにも展示予定ですので、ぜひ、ご覧ください。

NO	書　　名　　等
1	街場のメディア論
2	街場の中国論
3	街場のアメリカ論
4	理系大学院留学 －アメリカで実現する研究者への道
5	ヤバい経済学［増補改訂版］
6	超ヤバい経済学
7	私はなぜ「中国」を捨てたのか
8	天地明察
9	マリス博士の奇想天外な人生
10	ラクして成果が上がる理系的仕事術
11	理系のための人生設計ガイド
12	世論の曲解 なぜ自民党は大敗したのか
13	代替医療のトリック
14	ベットルームで群論を
15	メタ・アナリシス入門
16	オニババ化する女たち 女性の身体性を取り戻す
17	日本人の身体観の歴史
18	思想する「からだ」
19	〈身〉の構造 身体論を超えて
20	大森荘蔵 －哲学の見本（再発見日本の哲学）
21	クローン人間の倫理
22	The power of problem-based learninng: A practical "how to" for teaching undergraduate courses in any discipline
23	Teaching thinking
24	日本医学英語検定試験3・4級教本、改訂2版
25	Justice：What's the risht thing to do?
26	最後の授業 －ぼくの命があるうちにDVD付き版
27	The Cambridge encyclopedia of language, 3rd edition
28	The presentation secrets od Steve Jobs: How to be insanely great in gront of any audience
29	生物の進化大図鑑
30	自閉症ボーイズ ジョージ＆サム
31	科学にわからないことがある理由
32	疑似科学はなぜ科学ではないのか
33	ヘウレーカ！ひらめきの瞬間
34	モナ・リザと数学
35	起源をたずねて
36	左と右で自然界をきる
37	物理の散歩道 新装版
38	続 物理の散歩道 新装版
39	第3～5物理の散歩道 新装版
40	ホメオボックス・ストーリー －形づくりの遺伝子と発生・進化
41	動的平衡
42	タイム・トラベラー
43	捕食者なき世界
44	笑い
45	反哲学史
46	精神分析入門 上・下
47	玉勝間 上・下
48	現代語訳 論語

NO	書　　名　　等
49	現代語訳 般若心経
50	環境倫理学のすすめ
51	バカの壁（新潮文庫）
52	口語訳古事記「神代篇」
53	口語訳古事記「人代篇」
54	口語訳古事記講義
55	新装版源氏物語 1－7
56	雨月物語 上・下
57	倫敦塔・幻影の盾
58	ドストエフスキー 謎とちから
59	断る力（文春新書）
60	相対性理論を楽しむ本 よくわかるアインシュタインの不思議な世界
61	交渉力入門
62	世界の言語入門
63	たのしい・わるくち
64	打ちのめされそうなすごい本
65	ラヴォアジエ
66	新・生物物理の最前線 生命のしくみはどこまで解けたか
67	物理学と神
68	超ひも理論とはなにか
69	量子力学の解釈問題 実験が示唆する「多世界」の実在
70	ゆかいな理科年表
71	科学101の未解決問題 まだ誰も答えを知らない
72	理系バカと文系バカ
73	自己組織化とは何か 第2版
74	人体常在菌のはなし 美人は菌でつくられる
75	ファラデーとマクスウェル
76	フロイト ユンク往復書簡 上・下
77	パース
78	この哲学者を見よ 名言でたどる西洋哲学史
79	「死ぬ瞬間」をめぐる質疑応答
80	名僧列伝 1－4
81	理趣経
82	詩を読む 詩人のコスモロジー
83	詩的自叙伝 行為としての詩学
84	宮沢賢治全集 10冊
85	ハリウット100年史講義 夢の工場から夢の王国へ
86	象は世界最大の昆虫である ガレッティ先生失言録
87	宮崎駿の「世界」
88	ぜんぶ手塚治虫
89	マンガの深読み、大人読み
90	つげ義春コレクション 1－9巻
91	ぼくが読んだ面白い本・ダメなホンそしてぼくの大量読書術・驚異の速読術
92	旧約聖書を知っていますか
93	新約聖書を知っていますか
94	ギリシア神話を知っていますか
95	コーランを知っていますか
96	本を読む本

図書館のホームページがリニューアルされました
(http://www.hama-med.ac.jp/toshokan.html)

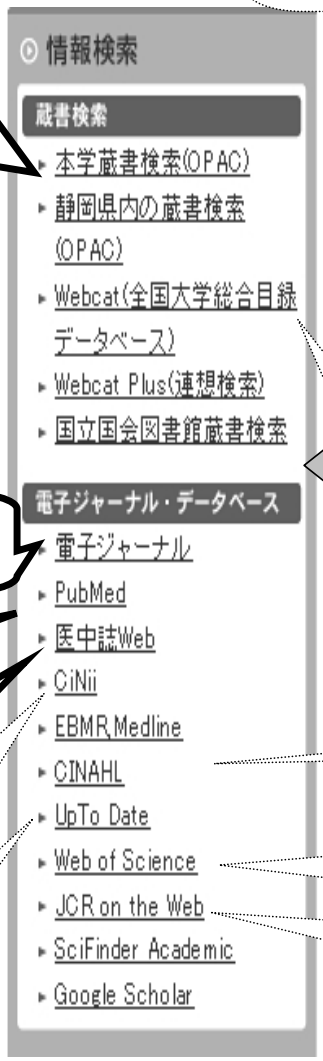
図書館トップページの見方についてご案内します。

学術機関リポジトリ：本学で生産された研究成果

マイライブラリ：ログインすると文献複写依頼や到着状況がわかります。



蔵書検索(OPAC)：
探している資料が本学にあるか？ないか？
書名やキーワードがわかっている場合は
まずココ！！
本学契約の電子ジャーナルにもリンク！





購入している電子ジャーナルのタイトル一覧

WebCat：他大学ではどこが所蔵しているか検索できます。

PubMed：欧文の医学文献を検索

EBM 関連文献を探す

医中誌 Web: 国内の医学文献を検索

Web of Science ：
学術文献検索と引用文献情報がわかります。

CiNii ： 国内の学術論文を検索

JCR：インパクトファクター(文献引用頻度)を調べたい時
(P.6 ～参照)

UpToDate ：最新の臨床情報電子教科書

本学教員著作寄贈図書（受入順、敬称略）

平成22年度に本学教官から寄贈のあった図書は次のとおりです。ご恵贈ありがとうございました。

2010年　4月～11月

1.『看護大事典』
ISBN：9784260005135
著　者：和田　攻［ほか］総編集；浦野哲盟　分担執筆
出版社：医学書院
寄贈者：生理学第二講座　浦野哲盟

おすすめ図書

「本は 10 冊同時に読め！ ー 本を読まない人はサルである」

著者：成毛　眞　三笠書房　2008年
1階　一般図書に配架　請求記号　019ﾅ08

医科大学の附属図書館であるため、医学や看護の図書が多い当図書館だが、新書や文庫もなかなか充実している。一般の図書館では、きっと他の沢山の本に紛れて手に取らなかったであろう本が目について、なんとなく借りて帰ることも多い。

「本は10冊同時に読め！」もそんな風にして手に取った本のうちの一冊。サブタイトルは「本を読まない人はサルである」なんて書いてある。言いすぎじゃないか？と思いつつ読み進むと、中身はもっともっと言い過ぎている!!

読書家が言いたかったことをここまで言ってくれるか、と嬉しく思うのと同時に、図書館の存在を揺るがすような「本は借りるな、すべて買って読め」との文章を読んで心配になったりして。あまりに極論すぎて、すべての人にお薦め出来る本ではないかもしれないが、読書のモチベーションは間違いなく上がるので、図書館で借りて読むのには、良い本である気がしている。作者はそれをきっと喜ばないと思うけれど。



トピックス

半田山古墳群出土品展展示中



古代のロマンに触れてみませんか！

附属図書館入り口展示コーナーにて、浜松市の協力を得て、2009年浜松医科大学構内の半田山古墳から調査発掘された水晶製の切子玉や須恵器などの出土品53点を展示しています。期間は23年3月31日までの予定です。この機会にぜひご覧ください。

おすすめ資料コーナーの設置

図書館では、新着図書コーナーの一部に新たに「おすすめ資料コーナー」を設置しました。

現在、「レポートの書き方」をテーマに　関連資料を展示しています。今後もテーマ別資料や推薦された教養図書を展示する予定ですので、ご注目ください。



浜松医科大学附属図書館報「ひくまの」No. 59　　2010年12月27日発行
編集：図書館報編集委員会
発行：浜松医科大学附属図書館　〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号　Tel. 053－435－2171　Fax. 053－435－5140